

日本オリエンテーリング選手権（リレー競技）実施基準

（社）日本オリエンテーリング協会

1. 目的

- (1) 日本オリエンテーリング選手権者（リレー競技）、およびシニア、ジュニア、ベテランならびにスーパーベテラン各オリエンテーリング選手権者（リレー競技）を決める
- (2) リレーオリエンテーリング技術の向上をはかる。
- (3) 団体競技としてのリレーオリエンテーリングを通して、オリエンティア同志および会員相互間の交流、ひいてはオリエンテーリングの普及、発展に資する。

2. 適用規則

- (1) 『日本オリエンテーリング競技規則』（以下「競技規則」という）、『公認大会開催に関する規程』および『日本オリエンテーリング競技規則および関連規程等の運用に関するガイドライン』（以下「ガイドライン」という）ならびに『日本オリエンテーリング地図図式規程』（以下「地図図式規程」という）を適用する。
- (2) この実施基準は、競技規則およびガイドラインに基づき、必要な事項を纏めたものである。
- (3) 『公認大会開催に関する規程』2.2 で定める全日本リレー大会の各選手権クラスにおける優勝チームを各オリエンテーリング選手権者（リレー競技）とする。
- (4) この実施基準でいう選手権者とは当該チームを派遣した正会員をいう。

3. 主催者

- (1) 全日本リレー大会の主催者は、社団法人日本オリエンテーリング協会（以下「JOA」という）とする。
- (2) JOA は、競技会の運営を JOA に加盟する都道府県を代表する組織（以下正会員という）正会員に所属するクラブ等の団体、およびその他 JOA が開催を認めた団体に委ねることができる。

4. 開催

- (1) 全日本リレー大会は年 1 回とし、年度後半（下半期）に開催する。
- (2) 選手権クラス以外に一般クラスを設ける。
- (3) 開催地域については、原則として「主催大会の位置づけと開催ブロックについて」（2007.12）による。
- (4) 開催日、開催場所については、遅くとも前年度末までに決定、公示する。
- (5) テレインは、過去 3 年間、大会を開催していないことが望ましい。

5. 競技形式

- (1) 1 チーム 3 人の継走によるポイントオリエンテーリングとする。
- (2) 各選手権戦とともに、複数クラスの成績による団体戦（都道府県対抗戦）を行う。

6. クラス

- (1) 選手権クラスは以下のとおりとする。

	クラス名	構成	競技人数
ME	日本選手権	男性、年齢制限なし	3名
WE	日本選手権	女性、年齢制限なし	3名
MS	シニア選手権	男性、35歳以上	3名
WS	シニア選手権	女性、30歳以上	3名
MJ	ジュニア選手権	男性、21歳以下	3名
WJ	ジュニア選手権	女性、21歳以下	3名
MV	ベテラン選手権	男性、50歳以上	3名
WV	ベテラン選手権	女性、45歳以上	3名
XV	スーパーベテラン選手権	男性、65歳以上および または女性 50歳以上	3名

- (2) 女性が男性のクラスに参加する場合、XV クラスを除き、年齢は当該男性クラスを適用する。
- (3) 一般クラスについては、年齢、性別、距離などにより設定する。男女混合クラスを設けてもよい。

7. 参加資格

- (1) 選手権クラスへの参加者は正会員とする。
- (2) 同一の選手権クラスに対し、単一の正会員から複数のチームが参加できる。
- (3) 正会員が単独でチームを編成できない場合、同一ブロック内または隣接する2つの正会員により連合チームを編成し、参加することができる。ただし、当該クラスに対して単独でチームを編成している正会員はそのクラスに対して連合チームの一員となることはできない。
- (4) 参加選手(競技者)は、競技者登録をした者であり、所属する正会員から出場できる。一時登録は認められない。
- (5) 正会員でない都道府県に所属する競技者は同一ブロック内に属する正会員または隣接する正会員に所属するものとして参加することができる。
- (6) 正会員選手団の構成は、団長、監督および選手とし、相互に兼ねることができる。
- (7) 補欠選手は、各チーム2名以内とし、同一クラスに複数のチームが参加する場合は、チーム数に相当する人数までを共通の補欠として登録することができる。チームの欠員の補充は同一クラスの他のチームおよび補欠登録された選手からのみとする。
- (8) 一般クラスへの参加資格は大会ごとに管理者が定める。ただし、競技者登録をした者とし、一時登録を認める。

8. 参加費

- (1) 参加費は以下のとおりとする。

選手権クラス： 1チーム 12,000円(4,000円×競技者人数3名)
 一般クラス： 1チーム 9,000円(3,000円×競技者人数3名)

9. 地 図

- (1) 地図は地図図式規程 (JSOM) を適用する。

10. 大会コントローラ

- (1) JOA コントローラ (准コントローラを除く) とし、JOA が指名する。

11. 表彰等

11.1 クラス表彰

- (1) 日本選手権クラス (ME, WE) 優勝チームを日本オリエンテーリング選手権者 (リレー競技) とし、上位 6 位までを表彰する。メダルと賞状を授与する
- (2) シニア (MS, WS)、ジュニア (MJ, WJ)、ベテラン (MV, WV) およびスーパーベテラン (XV) 各選手権クラス優勝チームを、日本シニア、ジュニア、ベテランおよびスーパーベテラン選手権者 (リレー競技) とし、上位 3 位までを表彰する。

11.2 団体総合表彰

- (1) 都道府県ごとに、ME および WE クラスの得点と、その他のクラス (MS, WS, MJ, WJ, MV, WV, XV) のうち成績の良い 3 クラスの得点を合計し、最も高い得点の都道府県を総合優勝として優勝旗と優勝杯を授与し、6 位までを表彰する。
- (2) 得点の計算方法
 - ME および WE クラスは、1 位を 9 点とし、以下 1 点ごと減点し 9 位を 1 点とする。他のクラスは、1 位を 6 点とし、以下 1 点ごと減点し 6 位を 1 点とする。
 - 同一会員から複数チームが出場するクラスでは、最上位チームのみに得点を与え、得点対象外のチームの順位は詰めて計算する。
 - 複数会員による連合チームには、獲得得点の 1/2 をそれぞれに与える。
 - 最終エントリ (走順提出) 時点での得点対象チーム数が 6 未満 (ME、WE クラスは 9 未満) の場合は、そのチーム数を 1 位の得点とし、以下 1 点ごと減点する。
 - 上記以外で、競技時間内に完走したチームには、1 点を与える。

11.3 一般クラス

- (1) 上位 3 位までを表彰する。

12. その他

- (1) 大会前日に開会式およびテクニカルミーティングを開催する。
- (2) 選手権クラスおよび一般クラス以外に併設競技を実施してもよい。ただし、リレー競技に影響を与えないようにしなければならない。
- (3) この実施基準にない事項は、競技規則およびガイドラインに従う。

平成 21 年 3 月 15 日制定 (平成 21 年度より適用)